令和5年度 文部科学省 「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」 大分県(国・公・私) 調査結果

令和6年10月28日(月) 大分県教育庁学校安全・安心支援課

1 調査対象期間 令和5年4月1日~令和6年3月31日

2 いじめ

(1) いじめの認知件数の推移

(単位:件)

年度	小学校	中学校	高等学校	特別支援	計	県 (千人当たり)	全国 (千人当たり)
R3	8, 692	1, 615	130	39	10, 476	88. 2	47. 7
R4	7, 848	1, 357	111	45	9, 361	79. 6	53. 3
R5	7, 197	1, 551	74	14	8, 836	76. 0	57. 9
R4との差	-651	194	-37	-31	-525	-3. 6	4. 6

(2) いじめの解消率の推移

年度	小学校	中学校	高等学校	特別支援	計	全国
R3	78. 2%	77. 1%	87. 7%	71. 8%	78. 1%	80. 1%
R4	78. 4%	71.0%	78. 4%	82. 2%	77. 3%	77. 1%
R5	73.6%	78. 2%	77. 1%	42. 9%	74. 4%	77. 5%
R4との差	-4.8pt	7. 2pt	-1.3pt	-39. 3pt	-2.9pt	0.4pt

3 小中学校不登校

(1) 不登校児童生徒数の推移

(単位:人)

		小学校			中学校		合計			
年度	不登校者数	県 (千人当たり)	全国 (千人当たり)	不登校者数	県 (千人当たり)	全国 (千人当たり)	不登校者数	県 (千人当たり)	全国 (千人当たり)	
R3	706	12. 3	13. 0	1, 706	56. 9	50	2, 412	27. 6	25. 7	
R4	816	14. 4	17. 0	1, 887	63. 4	59.8	2, 703	31. 3	31.7	
R5	1044	18. 8	21. 4	2, 114	71. 1	67. 1	3, 158	37. 1	37. 2	
R4との差	228	4. 4	4. 4	227	7. 7	7. 3	455	5. 8	5. 5	

(2) 不登校児童生徒について把握した事実(複数回答可)

(単位:人)

	/	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		た。いじめの被害の情報や相談があっ	る問題の情報や相談があった。いじめ被害を除く友人関係をめぐ	や相談があった。教職員との関係をめぐる問題の情報	見られえた。学業の不振や頻繁な宿題の未提出が	た。学校のきまり等に関する相談があっ	談があった。 転編入学、進級時の不適応による相	があった。家庭生活の変化に関する情報や相談	や相談があった。親子の関わり方に関する問題の情報	あった。生活リズムの不調に関する相談が	あった。あった。	の相談があった。学校生活に対してやる気が出ない等	不安・抑うつの相談があった。	教育的支援の求めや相談があった教育(疑い含む)に起因する特別な	求めや相談があった。 個別の配慮(13以外)についての
小学校	不登校児童 について把 握した事実	1	146	70	229	24	37	124	168	292	30	335	152	126	110
TX.	割合 (%)	0.1	7. 9	3. 8	12. 4	1.3	2. 0	6. 7	9. 1	15. 8	1.6	18. 2	8. 2	6. 8	6. 1
中学校	不登校生徒 について把 握した事実	3	414	39	267	31	83	104	182	526	75	941	464	64	91
1X	割合(%)	0.1	12. 6	1.2	8. 1	0. 9	2. 5	3. 2	5. 5	16. 0	2. 3	28. 7	14. 1	1.9	2. 9

(3) 不登校復帰率

		小学校			中学校	
年度	登校する又は できるように なった生徒数	復帰率 (県)	復帰率 (全国)	登校する又は できるように なった生徒数	復帰率 (県)	復帰率 (全国)
R3	169	23. 9%	27. 1%	533	31. 2%	28. 1%
R4	254	31. 1%	27. 6%	590	31. 3%	27. 0%
R5	312	30. 1%	30. 6%	820	38. 8%	30. 0%
R4との差	58	-1.0pt	3. 0pt	230	7.5pt	3. Opt

4 高等学校不登校

(1) 不登校生徒数の推移 (単位:人)

年度	不登校者数	県 (千人当たり)	全国 (千人当たり)
R3	842	29. 2	16. 9
R4	582	20. 5	20. 4
R5	701	24. 8	23. 5
R4との差	119	4. 3	3. 1

(2) 不登校生徒について把握した事実(複数回答可)

(単位:人)

	/	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		いじめの被害の情報や相談があった。	題の情報や相談があった。いじめ被害を除く友人関係をめぐる問	相談があった。教職員との関係をめぐる問題の情報や	られえた。学業の不振や頻繁な宿題の未提出が見	た。学校のきまり等に関する相談があっ	があった。転編入学、進級時の不適応による相談	あった。家庭生活の変化に関する情報や相談が	相談があった。親子の関わり方に関する問題の情報や	た。生活リズムの不調に関する相談があっ	あった。あそび、非行に関する情報や相談があるが、非行に関する情報や相談が	相談があった。学校生活に対してやる気が出ない等の	不安・抑うつの相談があった。	育的支援の求めや相談があった障害(疑い含む)に起因する特別な教	めや相談があった。 個別の配慮(13以外)についての求
高校	不登校生 徒につい て把握し た事実	1	78	23	259	30	78	70	68	215	54	276	132	59	20
	割合 (%)	0.1	5. 7	1. 7	19. 0	2. 2	5. 7	5. 1	5. 0	15. 8	4. 0	20. 2	9. 7	4. 3	1.5

(3) 不登校復帰率

		高校	
年度	登校する又は できるように なった生徒数	復帰率 (県)	復帰率 (全国)
R3	490	58. 2%	45. 3%
R4	279	47. 9%	46. 4%
R5	353	50. 4%	49. 9%
R4との差	74	2.5pt	3.5pt

5 高等学校中途退学者

(1) 中途退学者数の推移

(単位:人)

年度	退学者数	県 (千人当たり)	全国 (千人当たり)
R3	318	1. 1	1. 2
R4	341	1. 1	1.4
R5	378	1.3	1. 5
R4との差	37	0. 2	0.1

(2) 中途退学者の理由

(単位:人)

		学業不振	学校生活 学業不適応	進路変更	その他	合計
生徒数	R5	7	135	170	66	378
割合(%)	NO NO	1. 9	35. 7	45. 0	17. 5	

6 暴力行為

(1) 暴力行為発生件数の推移

(単位:件)

年	度	小学校	中学校	高等学校	計	県 (千人当たり)	全国 (千人当たり)
R	13	325	100	51	476	4. 1	6. 0
R	R4 245 145		28	418	3. 6	7. 5	
R	25	316	199	37	552	4. 8	8. 7
R4 と	の差	71	54	9	134	1. 2	1. 2
R5 千人 当た	県	5. 7	6. 7	1. 2	4. 8		
当たり	国	11.5	10. 4	1. 7	8. 7		

(2) 暴力行為の状況の推移

(単位:件)

		小草	学校			中	学校		高等学校			
年度	対教師	生徒間	対人暴力	器物損壊	対教師	生徒間	対人暴力	器物損壊	対教師	生徒間	対人暴力	器物損壊
R3	7	290	2	26	9	79	0	12	6	36	3	6
R4	17	195	3	30	16	97	0	32	2	25	0	1
R5	18	271	0	27	29	100	9	61	0	30	0	7
R4との差	1	76	-3	-3	13	3	9	29	-2	5	0	6